

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		3位決定戦																
日時	2017年12月28日 (木)		11:40 ~															
会場	函館アリーナBコート																	
結果	札幌清田中	{ <table border="0"> <tr><td>10</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>15</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>13</td><td>—</td><td>9</td></tr> <tr><td>13</td><td>—</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table> }	10	—	8	15	—	15	13	—	9	13	—	17		OT		恵庭恵明中
	10		—	8														
15	—	15																
13	—	9																
13	—	17																
	OT																	
	札幌		石狩															
	51		49															
審判	主審 清水圭		副審 小林晋															

第32回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

札幌清田中		札幌						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	山賀 妃陽	×	10	0	3	4	4	1
5	新田 杏樹	×	12	0	5	2	6	2
6	山賀 陽由	×	10	2	2	0	7	1
7	太田 樹	×	12	2	3	0	3	2
8	秋田 唯	DNP	0					
9	三由 瑠唯	×	6	0	3	0	1	2
10	花田 結衣	DNP	0					
11	櫻田 楓香							
12	手塚 美羽	/	0	0	0	0	2	1
13	小林 滯奈							
14	近藤 綾香	DNP	0					
15	大井 美咲	/	1	0	0	1	0	1
16	佐藤 ひなた	DNP	0					
17	香川 朱瑛瑠							
18	中出 優来	DNP	0					
HC	高橋 和也							
合計			51	4	16	7	23	10

恵庭恵明中		石狩						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	今野 希和	×	29	0	14	1	10	3
5	金嶽 亜美	×	0	0	0	0	3	5
6	三橋 志穂	×	5	1	1	0	9	2
7	弘中 梨瑚							
8	池添 玲那	×	5	1	1	0	2	0
9	中村 緋里	/	0	0	0	0	2	1
10	高橋 和花	/	2	0	1	0	2	0
11	上池 悠月	×	3	0	1	1	9	2
12	松原 琴々南	/	5	1	1	0	2	2
13	佐々木 瑠亜							
14	山口 真奈	DNP	0					
15								
16	0	DNP	0					
17								
18	0	DNP	0					
HC	高橋 比呂也							
合計			49	3	19	2	39	15

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし  
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

1Q: 清田#4・5・6・7・9、恵明#4・5・6・8・11で、清田がオールコートマンツープレス、恵明がハーフコートマンツースタート。2分経過後、清田#4のフリースローの得点からゲームが動き、清田は#9の高い位置からのドライブを中心に得点を重ねる。一方、恵明はボール運びに苦しみながらも、#4のゴール下やレイアップで取り返していき、清田10-恵明8で2Qへ。  
 2Q: 清田#4・5・6・7・9、恵明#4・5・6・8・12で、ディフェンスはお互い1Qと変わらずスタート。2Q: 清田#6・9のドライブを中心に攻めていたが、#9の怪我で#15が交代後はアウトサイドシュートで得点を重ねる。ファールで苦しんでいた恵明も#4を軸としたオフェンス・リバウンドから得点を取り返し、どちらも強みの部分で力を発揮する。残り1分21-21で清田がタイムアウト。恵明#4に対するディフェンスリバウンドの指示出し、清田25-恵明23で前半終了。  
 3Q: 清田#4・5・6・7・15、恵明#4・5・6・10・11で、ディフェンスはお互い変わらずスタート。清田は#5のドライブを中心とし、#7の連続3Pで流れを引き寄せる。依然としてファールとボール運びで苦しみながらも恵明は、#4、#11を中止にゴール下、レイアップで取り返していく。交代で出てきた#12の3P、ゴール下で踏みとどまるが、残り2分半に清田37-恵明32で恵明がタイムアウト。清田のドライブに対するディフェンスを指示。清田38-32で4Qへ。  
 4Q: 清田#4・5・6・7・12、恵明#4・5・6・10・11で、お互いディフェンスは変わらずにスタート。清田はブレイクを中心に得点を重ね、恵明のオールコートでパスミスから恵明#4に取り返され、残り3分半清田47-恵明45でたまたま清田がタイムアウトを取り選手を落ち着かせる。残り1分で恵明#5がファールアウトし、清田#7のドライブが決まり、清田49-恵明45で恵明最後のタイムアウト、清田がタイムアウトを重ねて取る。恵明#4・10がゴール下をねじ込み同点で、清田がたまたま最後のタイムアウト。恵明パスミスから清田がレイアップを決めて51-49で清田が勝利。最後の最後まで勝敗が分ならず3位決定戦にふさわしい好ゲームとなった。お互い決勝大会の活躍を期待しています。